

[ホーム](#) >

[最新記事一覧](#) >

既読スルーが平気な若者と既読後即レスの中高年 世代でLINEの反応が全然違う理由（概要）

既読スルーが平気な若者と既読後即レスの中高年 世代でLINEの反応が全然違う理由



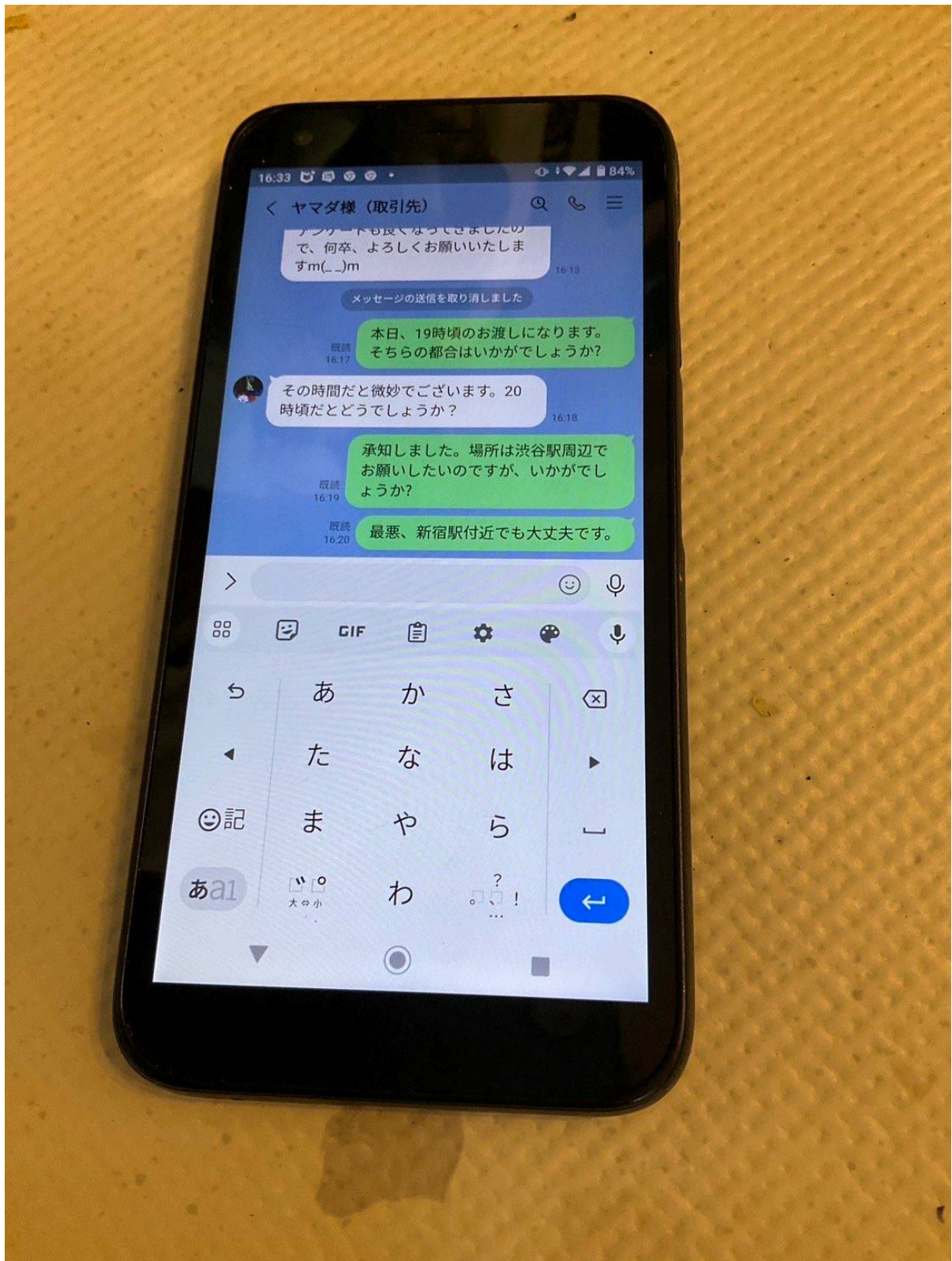
ピンズバNEWS編集部

2024.10.14 01:30

(1/3ページ)

1 ページ目から読む





今や老若男女問わない連絡手段となった ※画像／編集部

令和の時代、プライベートはもちろんのこと、取引先や上司との連絡手段にもメッセージアプリ『LINE』を使う機会が増えている。しかし、世代を跨いだやり取りにモヤモヤした経験はないだろうか？

「還暦間近の上司に連絡したときには“既読スルー”か“即レス”のどちらかになるのに対して、20代若手社員にはただ“既読”を付けられて終わり、とLINEの反応

に大きな違いが見受けられます」（ITライター）

さらに、40～50代のLINEへの感性はまた違ったものがある。

「ミドル世代は、既読後、すぐ返信しなければ……とヤキモキしがちです。あらゆる手段を駆使して未読のままで内容を把握し、返信の文章を考え、既読後、即レスというタイプが多いようです」（前同）

世代を超えてメッセージをやり取りした際に発生する、この『違和感』はどこから生まれるのだろうか。

若者文化研究所代表の西村美東士氏は、年代ごとに主戦力となった連絡手段の違いが、価値観の変化に繋がっているのではと分析する。

「40～50代はメールで1対1のコミュニケーションを重んじ、60代以降になるとワープロでプリントを渡してきた世代になります。彼らにとっては、やたらと“いいね”を付けあったり、単なる挨拶だけを交換したりする今の“交流”には戸惑いがあるのでしょう」

とはいえ、どの世代も求めていることは同じ。それゆえに違和感が発生してしまうと続ける。

「私自身、ワープロより上の世代。それでも連絡する時は相手からの“レスポンス”を大切にしていました。“レス”がもたらす双方向性は、時代や世代を超えて重要視されていると言えます」（西村氏）

■世代に合わせての気遣いが重要 >



Tweets by funepo_news



がうがうモンスター+



双葉社 THE CHANGE



Colorful

電腦奇談



双葉社

[TOP](#) | [会社概要](#) | [プライバシーポリシー](#) | [お問い合わせ](#)

Copyright© Futabasha Publishers Ltd. All Rights Reserved